

三遠南信地域交流たずねある記（5）

三遠南信地域 路線バス乗り継ぎの旅（1）

～ 飯田駅から浜松駅へ(1)・難関の兵越峠を越える～

愛知大学三遠南信地域研究センター発行『図説・三遠南信のすがた』に「交通インフラ」として「バス路線」（34頁）があり、3地域内の現状が図示されている。これを見て、三遠南信地域を、路線バスを乗り継いで巡ることを思い立った。

■ やり方はあの番組の通りに

路線バスといえば、テレビ東京の人気番組「ローカル路線バス乗り継ぎの旅」（以下「テレ東番組」）がある。これに倣うこととした。巡るポイントは飯田駅、浜松駅、豊橋駅としてトライアングルに回る。番組ルールの、

・鉄道、高速バス、自転車、ヒッチハイク利用は禁止に従うこととした。



「峠の綱引き」の市道兵越線兵越峠

■ 飯田駅から遠山郷かぐらの湯へ

飯田駅から国道152号、遠山郷を經由して水窪を目指す。早朝に遠山郷へ向かいたいが、**広域バス遠山郷線**は遠山地区高校生の通学支援を目的としていて、平日の午前中に遠山郷行きは出していないことが判明。土日には観光用に**飯田駅前9時30分**発がある。旅の決行は日曜日と決まった。残念ながら同行するマドンナ（テレ東番組で同行するゲスト出演者のこと、毎回交替）はおらず、一人旅となる。

飯田駅前から定刻に出発。下農入り口、OIDE長姫高校前、市立病院、弁天、富田辻、氏乗、矢筈トンネル、上村上町、南



広域バス遠山郷線
飯田駅前～かぐらの湯 700円

信濃木沢などを経て南信濃かぐらの湯へと向かった。信南交通が運行する大型バスに乗車したのは最初から最後まで私一人。「遠山郷行きですが良いですか」と最初に聞かれた。「時々循環線と乗り間違える人がいて大騒ぎになるから」。「土日の遠山郷線の利用は、かぐらの湯の温泉が出なくなってからガタッと減った。以前は小グループでの利用があったりしたが、この頃は空気だけ載せる日が多い」、「大型バスで運行しているのは、平日の朝晩は遠山郷からの高校生の通学利用でほぼ満員になるため。土日の一般客利用がこれほど少ないと、運行は厳しい」との話を聞いた。このような有り様で運行経費が賄えるか、バス会社の持ち出しにならないかと心配する。コロナ禍など昨今の厳しい状況の下で今後がどうなるかとも考えさせられた。一方で、「青崩トンネルが開けば、将来浜松へと繋がるバス路線が運行できるようになるのでは」と期待しているという。

矢筈トンネルから先は改良された国道152号を走るが、木沢の先の熊野大橋のところから旧道に入り小道木地区を通る。この先の大島集落のバス停などに停車するためだ。久しぶりに改良前の和田へ行く旧国道を通った。途中「あれが青崩トンネル工事で出るズリ（発生土）置き場」と運転手が案内してくれた。一部は青崩トンネルへの接続道路工事で再利用の予定があるという。



青崩トンネル発生土置き場（南信濃小道木）

■かぐらの湯から八重河内此田地区まで

終点かぐらの湯に予定の11時00分をやや遅れて着。ここから八重河内へ向けて乗合タクシー八重河内線があるが、困ったことが判明した。八重河内線の運行は平日のみ。乗合タクシーを利用したければ平日に行く必要があるが、平日には午前中の広域バス遠山郷行きはない。乗合タクシーを土日にも、と思うが、私のような気まぐれな旅人は対象外なのだ。



乗合タクシー八重河内線
かぐらの湯～柿平 300円
(当日、乗合タクシーは利用できず)

テレ東番組ルールだと、かぐらの湯から水窪まで徒歩となるが、とても今日中に浜松に着けない。かぐらの湯から平岡まで

乗合タクシー平岡線があり、路線バスのように定時運行されていて予約申込不要（一部停留所は要予約）という。これを利用して平岡－水窪間をJR飯田線となると番組ルールに反してしまう。本レポートの趣旨は「地域交通の実情を見聞する」ことなので、運行を担当している遠山タクシーにタクシー料金で八重河内線の最終停留所まで行って貰うこととした。

乗合タクシーは、ワゴン車タイプ。八重河内此田地区や本村地区の小中学生のスクールバス代替や同地区の高齢者を和田のデイサービス施設へ送迎するための利用が多いそうだが、「本村地区、此田地区とも小中学生が減っており、その子達が中学を卒業してしまうとスクールバス利用は無くなってしまふ。八重河内線がどうなるか判らなくなる」、「デイサービス利用は、このごろ利用が減ってきて乗合タクシーの利用も落ち込んでいる」と実情を説明してくれた。

八重河内線のいちばん奥の柿平停留所へ10分ほどで到着。特にバス停を示す表示はなく、ここで降車して峠へと向かった。幻の国道を辿って青崩峠を直登するルートは歩いたことはなく、柿平まで来ているので、このまま車で何回か通ったことのある市道兵越線を「峠の綱引き」の兵越峠を経て水窪町を目指すこととした。

この日のこの時間帯の市道兵越線は、浜松側から信州を目指す車両台数のほうが多く、自動車台数よりバイクの台数のほうが多い印象だった。



青崩トンネル本抗工事現場
(浜松市水窪池島地区)

■水窪町バス停を目指す

果たして峠道を歩いて水窪発のバス発車時刻までにたどり着けるか。結果から言うと間に合った。柿平から峠まで1時間10分、峠から草木トンネルまで50分、草木トンネルから水窪町まで2時間と、丁度4時間で歩き通すことができ、15時53分水窪町発のバスに30分ほどの余裕で到着したが、誰にもお勧めできるものではない。現実的にはかぐらの湯から乗合タクシー平岡線で平岡まで行ってJR飯田線で水窪へということになるだろう。

途中、三遠南信自動車道青崩トンネル本坑の工事現場を横に見て通過。三遠南信自動車道は、青崩トンネルから水窪北IC（仮称）間は「現道活用区間」とされており、国道152号のあちらこちらに工事現場ができています。

現状、草木トンネルから水窪町にかけての道路は、一部に避け合いもできない幅員の箇所があるが、間もなく遠山地区のような線形の整った道路になるものと思われる。



三遠南信自動車道の「現道活用区間」として改良工事が進められる国道152号（浜松市水窪池島地区）

路線バス時刻表

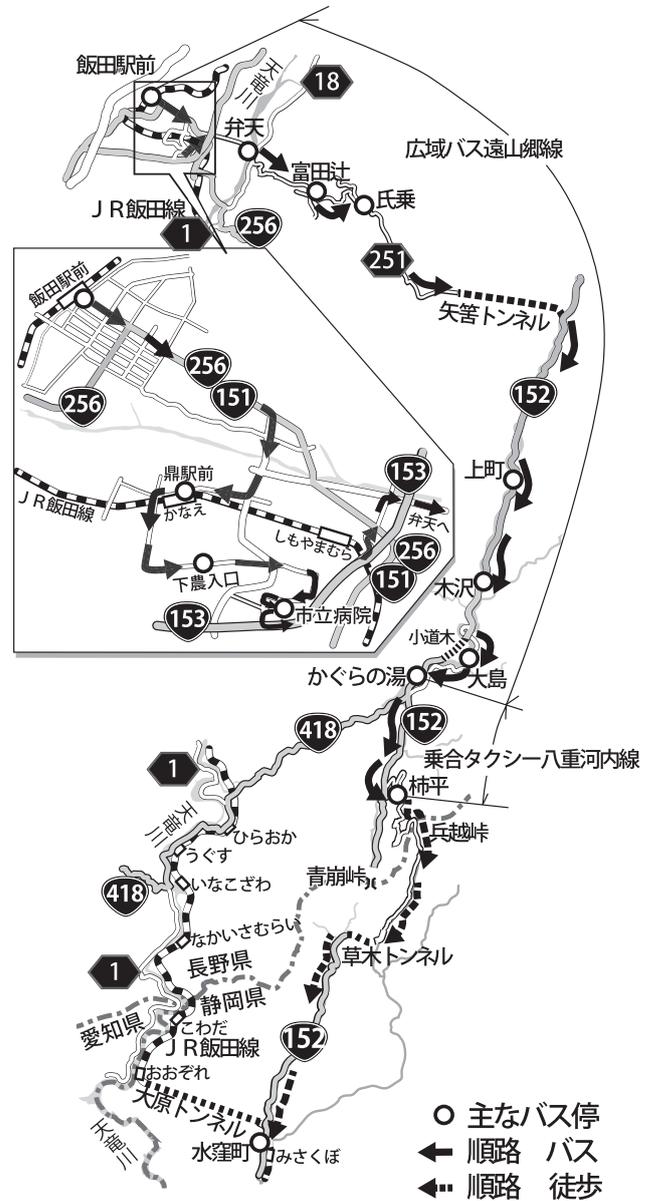
広域バス遠山郷線 飯田 → 和田

	平日			土日祝日	
	13:30	16:35	18:30	9:30	18:00
飯田駅前	13:30	16:35	18:30	9:30	18:00
： 鼎駅前	13:37	16:42	18:37	9:37	18:07
： 下農入り口	13:40	16:45	18:40	9:40	18:10
ODE長崎高校前	13:41	16:46	18:41	9:41	18:11
： 市立病院	13:45	16:50	18:45	9:45	18:15
： 弁天	13:54	16:59	18:54	9:54	18:24
： 富田辻	14:00	17:05	19:00	10:00	18:30
： 氏乗	14:07	17:12	19:07	10:07	18:37
： 程野	14:26	17:31	19:26	10:26	18:56
： 上町	14:37	17:42	19:37	10:37	19:07
： 上島	14:44	17:49	19:44	10:44	19:14
： 木沢	14:44	17:49	19:44	10:44	19:14
： 小道木	14:46	17:51	19:46	10:46	19:16
： 大島	14:50	17:55	19:50	10:50	19:20
： 和田	14:57	18:02	19:57	10:57	19:27
： かぐらの湯	15:00			11:00	19:30

乗合タクシー八重河内線 和田 → 八重河内

	平日		
	14:15		
老人福祉センター	14:15		
かぐらの湯			
郵便局前			
地交流センター			
中学校前	11:15	14:15	16:00
上新町			
和田			
本町			
下本町			
十原			
下市場			
白岩			
梅平			
おんだし			
八重河内			
田島橋			
北沢			
西山	11:40	14:40	16:25
番屋			
民宿この田			
此田本村口			
此田本村下			
此田本村中			
此田本村上			
宮の平			
此田集会所			
柿平			

三遠南信地域路線バス乗り継ぎの旅 概略図 飯田駅前～水窪町



（飯田信用金庫 しんきん南信州地域研究所 リニア・三遠南信対策室 加藤 修平）